

来館者100万人達成！  
大崎市図書館(来楽里ホール)

12月19日、大崎市図書館(来楽里ホール)では、来館者100万人達成を記念して、セレモニーを開催しました。市図書館は、平成29年7月に、図書館機能に複合施設機能を備えて、現在の古川駅前大通りに新築移転しました。平成30年5月には、来館者が30万人を達成するなど、市内外から多くの人に利用されています。



▲記念品として大崎地域の特産品詰合せセットが贈呈されました



セレモニーでは、くす玉を割り、記念品の贈呈を行いました。

千叶花さんの父、駿介さんは、「100万人目になったことにびっくりしているが、うれしいです。月2回程度、本を返却し、また借りて、子どもに読み聞かせをしています。木の素材の味わいが来館しやすいと思います。今までどおり楽しく利用したいです。」と話してくれました。

第13回宝の都(くに)・活性化貢献賞  
6団体の功績にトロフィーを贈呈

市では、市の魅力の創造・発信や、地域活動を促進するために先導的な役割を果たした団体・個人に対し、年に1度「宝の都(くに)・活性化貢献賞」を贈呈しています。今年も、6団体が選出され、1月4日に功績を顕彰するトロフィーの贈呈式を行いました。



受賞した団体の代表者の皆さん

受賞団体と活動概要

化女沼2000本桜の会  
全国に誇れる桜の名所とするため、化女沼に約3000本の桜を植樹、水辺環境保全などの普及啓発活動に貢献。有限会社 マルセンファーム  
高付加価値の農産品を国内外に販売。令和元年東日本台風の被害を受けたも、翌春には農産物を収穫するなど、地域農業を力強く支える。合名会社 寒梅酒造  
大崎ブランド米『さざ結』の6次産業化や、大崎産地場産品の販売促進、大崎市の知名度の向上に貢献。大崎市古川農産加工クラブ連絡協議会  
農産加工技術の習得と研鑽に取り組むとともに、広く普及し、大崎耕土で育まれた伝統の味・食文化の伝承に貢献。まつやま訪ね歩きの会  
松山地域のポランティアアイドを行い、歴史や文化、風土の伝承に取り組む。観光業や地域の活性化に貢献。岩出山まちづくり協議会  
地域課題の解決に向けて、行政と協働し、課題の解決に貢献。若者のまちづくり参画の実践にも取り組む。

Discover Osaki

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほの美味しい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント……。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



鳴子温泉発

地域で新庁舎の棟上げを祝う

12月27日、鳴子まちづくり協議会、各地域づくり委員会及び工事施工者などで構成する「鳴子総合支所庁舎等複合施設棟上げを祝う会」主催による「棟上げを祝う会(上棟式)」が行われました。

神事のほか、鬼首神楽保存会による鬼首神楽、鳴子温泉伝統踊り保存会による鳴子音頭、鳴子温泉小唄の踊りが披露され、地域の皆さんとともに棟上げを祝いました。

新庁舎は、令和3年8月完成、10月からの供用開始に向け、工事が進められており、地域の新たな交流拠点として完成が待たれます。



▶四方固め・引綱の儀。無事に工事が完了することを祈願して

水森かおりさんの新曲「鳴子峡」

NHK紅白歌合戦に18年連続出場を果たした“ご当地ソングの女王”水森かおりさんが、1月19日に新曲「鳴子峡」を発売しました。

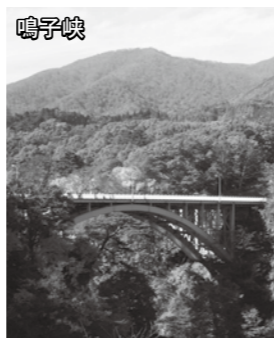
この歌は、鳴子温泉地域の鳴子峡を舞台に、悲しい恋を切々とつづっています。

昨年12月には鳴子峡とホテルオニコウベでPV撮影も行っておりYouTubeに公開されています。

大崎市が誇る観光名所である鳴子峡を情景としたこの歌を、皆さんで応援しましょう！



▶演歌歌手の水森かおりさん



鳴子峡

松山発

「交通死亡事故ゼロ1500日間」を達成

1月7日、松山総合支所で、大崎市松山地域交通死亡事故ゼロ1500日間達成「感謝状」贈呈式が行われました。

松山地域では、平成28年11月23日の交通死亡事故以来、交通死亡事故が発生していません。

代表して感謝状を受け取った、(一社)古川地区交通安全協会松山支部 酒井支部長は「子どもたちの通学時の見守り活動や交差点での、のぼり旗を活用した啓発などを継続して行ってきた。松山地域の団体が丸となった結果。これからも交通死亡事故の抑制のため、啓発活動を続けていきたい。」と意気込みを語りました。



▲感謝状を受け取った古川地区交通安全協会松山支部 酒井支部長(前列中央)ら

2021	4日	7日	12日	15日	16日	24日	29日
1月の主な出来事	● 仕事始め ● 第13回宝の都(くに)活性化貢献賞贈呈式	● 松山地域交通死亡事故ゼロ1500日間達成「感謝状」贈呈式	● 令和2年度厚生労働大臣表彰伝達式	● 第76回国民体育大会冬季大会スキー競技会宮城県予選会(17日)	● 田尻総合支所開庁1周年記念事業「レプリカ日本のお偶展」開催(2月7日)	● 大崎市福浦土地区画整理事業安全祈願祭	● 第8回鳴瀬川等・北上川下流等大規模氾濫時の減災対策協議会 ● 第1回鳴瀬川等・北上川流域治水協議会
▲ 厚生労働大臣表彰を受賞した大崎市民生委員児童委員協議会副会長 中村和男氏(左から2人目)							